



# 学年だより



令和4年1月21日  
東馬区立石神井西中学校第一学年  
No.29

## ○残りの時間

4月に出会ったクラスの仲間。たくさんの時間を共有し、それぞれの良さを知ることができたかと思いません。1年生が終わるとクラス替えがあり、クラスも離れてしまうことになります。ここで一度、クラス全体を見回してみたいと思います。もし、あまり話をしたことがない人がいれば、3学期は、是非、言葉を交わしてみたいと思います。人にはよい面と改善すべき面と両方あります。時に改善すべき悪い面ばかりが目立ってしまうことがあります。人にはよい面が必ずあります。そんな、人のよい面に目を向けられる人であってほしいと思います。クラスメイト一人ひとりのよい面をぜひ見つけてみたいと思います。よい面を知ると、他人を受け入れることができるようになります。みんな一人ひとり考え方も性格も違いますが、そんな素敵な仲間との時間は楽しくかけがえのないものです。残りわずかとなった1年生の時間を楽しく濃いものにしてほしいです。



## ○あれから 27年

27年前の1月17日、阪神・淡路大震災が発生しました。その日の様子はテレビで放映され、ショックを受けたことを覚えています。毎日伝えられる被害の大きさや、多くの尊い命が犠牲になったこと。高速道路は傾き、町全体を焼けつくす火災が発生したこと。多くの人たちが体育館で寝泊まりしていること。当時も現在も私たちにできることは限られているのかもしれませんが、今の私にできることは、これを風化させないために子どもたちに伝えていくことなのではないかと考えています。



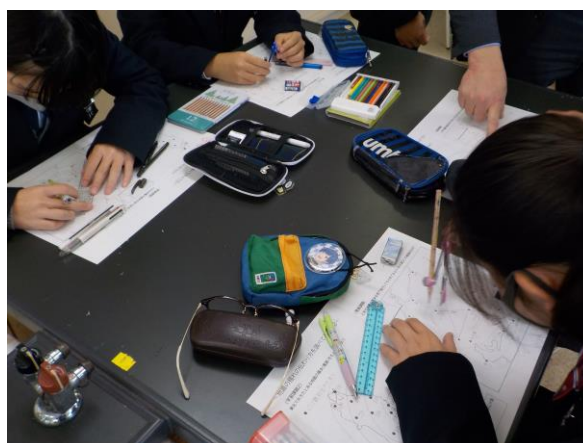
現在、1年生の理科の授業では、地震について勉強をしています。過去に起きた地震をもとに仕組みなどを学んでいますが、それと同時に、過去の地震について考える時間にもなっていると思います。休み時間や忘れなぞうにも地震について、話したり、書かれている場面を目にします。私は、この話をする際には、「みんなだったら被災者の方どんなことをしてあげられますか？」と投げかけます。その答え一つひとつに、人とのつながり、人の思いに寄り添うことが伝わってきました。

約10か月の間、1年生のみなさんと一緒に過ごしてきて思うことは、1年生は非常に優しい学年だということです。人の思いに寄り添い、互いに支え合える優しい心を忘れずに成長してほしいと願っています。

《理科の授業・食育講演会・昼休みの様子》



理科の授業の様子。保科先生も熱が入ります。



震央からの距離ごとに色分けをしています。



食育講演会では、おせちについて学びました。



事務室前には、栄養士の木村さんによる手作ポップが季節ごとに並びます。



昼休みの体育館開放の様子。



先生も一緒になって遊んでいました。

○来週の予定

1月24日(月)	全校朝礼
1月25日(火)	
1月26日(水)	職員会議のため、部活動再登校(16:00-16:10)
1月27日(木)	地域未来塾
1月28日(金)	